

□ 要請番号 (JL23918B13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ホンジュラス	D231 電気・電子設備		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

レンピーラ県教育事務所

3) 任地 (グラシアス市) JICA事務所の所在地 (テグシガルパ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

レンピーラ県教育事務所は、県内28市の基礎教育にかかる政策・予算・人事の管理を行っている。同事務所には53名のスタッフが在籍しており、教員研修を担当する「カリキュラム・評価局」には4名のスタッフが配属されている。政府からの予算は人件費のみで、教員研修等の活動のための経費は予算化されていない。なお、派遣予定のラモン・ロサ技術中高校は、技術者の育成を目的に1880年に創立された公立学校で、西部で最大規模の技術中高校であり、基礎科(日本の中学校1年生～3年生に該当)と高等科(日本の高校1年生～3年生に該当)を擁し、生徒数は約1200名、教師50名の規模である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ホンジュラスの技術高校では2年生より専門科目の授業を履修するため、実習の時間が日本と比べて少ない。一方、電気科の卒業生の95%が就職をすることから、即戦力となる実践的技術の習得が生徒に求められている。電気科には、若手からベテランの計5名の教員が勤務しており、生徒を午前と午後の2グループに分けて授業を実施している。ホンジュラスには知識や技術をアップデートするための現職教員研修制度が無いため、教員はインターネットから最新の情報を独自に入手している状況で、企業からのニーズに対応できていない状況である。ボランティアから日本の先進的な技術等を吸収して、授業内容を充実させていくことを目的に、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.実習授業、座学授業(主に配線工事実習、電気計測実習、自動制御装置実習)を観察し同僚教員、生徒に対して技術的な支援を行う。
- 2.効果的な実習授業実施のための、提案を教員へ行う。
- 3.教員からのニーズに応じて知識をアップデートするための研修を実施する。
- 4.機材、工具の保守指導及び作業スペース整備のための助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電気配線用パネル(スペイン製、De Lorenzo)、オシロスコープ、テスター、PLC、電気制御盤、(全ての機材は20年経過しているが使用できる状態)

4) 配属先同僚及び活動対象者

県教育事務所スタッフ(30代～50代)
電気科教員5名(30代～40代)勤続年数1年～15年
生徒60名(15歳～18歳)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（第一種または第二種電気工事士）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒）電気・電子 備考：教員への指導を行うため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：実践的な内容の指導に必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（10～30℃位）

[通信]：（インターネット可 電話可 無線）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】